

# 排出削減実績報告書

排出削減事業の名称：

三光(株)潮見工場における小型蒸気発電機導入による排出削減事業

排出削減事業者名：三光 株式会社

印

排出削減事業共同実施者名：環境経済 株式会社

印

その他関連事業者名：

申請日：令和元年 5 月 31 日

## 1 排出削減事業者の情報

排出削減事業者	
会社名	三光株式会社
排出削減事業を実施する事業所	
事業所名	潮見工場
住所	鳥取県境港市潮見町1番地
排出削減事業共同実施者(国内クレジット保有予定者)	
排出削減事業共同実施者名	環境経済株式会社

その他関連事業者	
関連事業者名	

## 2 排出削減事業概要

### 2.1 排出削減事業の名称

三光株式会社潮見工場の小型蒸気発電機による排出削減事業

### 2.2 排出削減事業の目的

本事業は、排熱ボイラーから生じる余剰蒸気を、小型蒸気発電機に投入し、発電をするものである。

買電量を削減することで、事業所のCO2排出量を削減するものである。

### 2.3 温室効果ガス排出量の削減方法

排出削減事業実施前は、既設排熱ボイラーから生じる蒸気の内、ボイラー給水ポンプ用タービで消費されなかった余剰蒸気をコンデンサーで放熱し、復水として利用していた。

この余剰蒸気を活用し、小型蒸気発電機で発電することにより、買電量を削減し、温室効果ガス排出量を削減する。

### 2.4 国内クレジット認証要件の確認

排出削減量は承認排出削減計画に従って当該計画を実施した結果生じたものか？	■はい □いいえ
排出削減量は承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されているか？	■はい □いいえ

### 2.5 承認排出削減事業計画からの変更項目

特に無し

### 3 排出削減量活動期間

#### 3.1 プロジェクト開始日

2010年6月1日

#### 3.2 モニタリング対象期間

(本報告における実績報告期間)

2013年4月1日～2018年5月31日

### 4 温室効果ガス排出削減量

#### 4.1 採用した排出削減方法論の情報

方法論番号	方法論名称
014	余剰蒸気活用による小型蒸気発電機の導入

#### 4.2 活動量

排出削減事業が活動量指標を採用している場合、排出削減事業計画5項に沿って記載。

##### 4.2.1 活動量・原単位

対象	活動量	原単位
—	該当なし	—

##### 4.2.2 活動量の採用根拠

#### 4.3 事業の範囲(バウンダリー)

注)設備については、申請者の有する設備を個別具体的に記載すること。

本事業のバウンダリーは、小型蒸気発電機および小型蒸気発電機で発電した電力を消費する施設。(三光株式会社潮見工場全体)

## 5 モニタリング対象指標

排出削減事業計画7.1項を参照して記載。記載内容に変更のある場合、変更理由を項目ごとに記載すること。

項目	記号	定義	単位	実績値	モニタリング方法・根拠資料	(モニタリング方法に変更 ある場合、)変更理由
M-1	EL <sub>Sele</sub>	事業実施後発電量(2013年度)	kWh/期間	538,674	小型蒸気発電機の発電量計測	なし
M-1	EL <sub>Sele</sub>	事業実施後発電量(2014年度)	kWh/期間	399,765	小型蒸気発電機の発電量計測	なし
M-1	EL <sub>Sele</sub>	事業実施後発電量(2015年度)	kWh/期間	405,305	小型蒸気発電機の発電量計測	なし
M-1	EL <sub>Sele</sub>	事業実施後発電量(2016年度)	kWh/期間	422,229	小型蒸気発電機の発電量計測	なし
M-1	EL <sub>Sele</sub>	事業実施後発電量(2017年度)	kWh/期間	204,900	小型蒸気発電機の発電量計測	なし
M-1	EL <sub>Sele</sub>	事業実施後発電量(2018年度)	kWh/期間	75,741	小型蒸気発電機の発電量計測	なし
M-2	Cf <sub>electricity</sub>	系統電力排出係数(2013年度)	kg-CO2/kWh	0.570	デフォルト値(全電源)	なし
M-2	Cf <sub>electricity</sub>	系統電力排出係数(2014年度)	kg-CO2/kWh	0.554	デフォルト値(全電源)	なし
M-2	Cf <sub>electricity</sub>	系統電力排出係数(2015年度)	kg-CO2/kWh	0.531	デフォルト値(全電源)	なし
M-2	Cf <sub>electricity</sub>	系統電力排出係数(2016年度)	kg-CO2/kWh	0.516	デフォルト値(全電源)	なし
M-2	Cf <sub>electricity</sub>	系統電力排出係数(2017年度)	kg-CO2/kWh	0.496	デフォルト値(全電源)	なし
M-2	Cf <sub>electricity</sub>	系統電力排出係数(2018年度)	kg-CO2/kWh	0.496	デフォルト値(全電源、2017年度値)	なし

※事業実施後発電量は、当該発電機の総電力量から運転に必要な補機電力量を控除したものである

## 7 排出削減量の計算

### 7.1 事業実施後排出量

活動量	単位発熱量	排出係数	CO <sub>2</sub> 排出量
2013年度 0 kWh/年	—	0.570 kg-CO <sub>2</sub> /kWh	0.0 t-CO <sub>2</sub> /年
2014年度 0 kWh/年	—	0.554 kg-CO <sub>2</sub> /kWh	0.0 t-CO <sub>2</sub> /年
2015年度 0 kWh/年	—	0.531 kg-CO <sub>2</sub> /kWh	0.0 t-CO <sub>2</sub> /年
2016年度 0 kWh/年	—	0.516 kg-CO <sub>2</sub> /kWh	0.0 t-CO <sub>2</sub> /年
2017年度 0 kWh/年	—	0.496 kg-CO <sub>2</sub> /kWh	0.0 t-CO <sub>2</sub> /年
2018年度 0 kWh/年	—	0.496 kg-CO <sub>2</sub> /kWh	0.0 t-CO <sub>2</sub> /年
EMPj			0.0 t-CO <sub>2</sub> /期間

### 7.2 ベースライン排出量

活動量	単位発熱量	排出係数	CO <sub>2</sub> 排出量
2013年度 538,674 kWh/年	—	0.570 kg-CO <sub>2</sub> /kWh	307.0 t-CO <sub>2</sub> /年
2014年度 399,765 kWh/年	—	0.554 kg-CO <sub>2</sub> /kWh	221.5 t-CO <sub>2</sub> /年
2015年度 405,305 kWh/年	—	0.531 kg-CO <sub>2</sub> /kWh	215.2 t-CO <sub>2</sub> /年
2016年度 422,229 kWh/年	—	0.516 kg-CO <sub>2</sub> /kWh	217.9 t-CO <sub>2</sub> /年
2017年度 204,900 kWh/年	—	0.496 kg-CO <sub>2</sub> /kWh	101.6 t-CO <sub>2</sub> /年
2018年度 75,741 kWh/年	—	0.496 kg-CO <sub>2</sub> /kWh	37.6 t-CO <sub>2</sub> /年
EM <sub>BL</sub>			1,100.8 t-CO <sub>2</sub> /期間

### 7.3 リークエージ排出量

活動量	単位発熱量	排出係数	CO <sub>2</sub> 排出量
—	—	—	—
LE			0 t-CO <sub>2</sub> /期間

### 7.4 温室効果ガス排出削減量

項目	記号	
ベースライン排出量 (7.2)	EM <sub>BL</sub>	1,100.8 t-CO <sub>2</sub> /期間
事業実施後排出量 (7.1)	EMPj	0.0 t-CO <sub>2</sub> /期間
リークエージ排出量 (7.3)	LE	0 t-CO <sub>2</sub> /期間
温室効果ガス排出削減量	ER	1,100 t-CO <sub>2</sub> /期間

8 省エネルギー量

原油換算(kL)		
ベースライン(①)	実績(②)	ベースライン-実績(①-②)
511.3	0.0	511.3

**省エネ量(合計)=511.3(kL)**

9 再生可能エネルギー利用量

※該当なし